

中部運輸局の主な取組

開催日程：令和5年9月14日(木)

開催場所：静岡県三島市立東小学校・体育館等

主催：中部運輸局静岡運輸支局、三島市、
社会福祉法人三島市社会福祉協議会

協力：株式会社 東海バス沼津営業所

参加者：小学4年生 60名

障がい者の方に講話をいただいた後、各グループに分かれて、車いす体験（ノンステップバス乗降体験含む）、バリアフリークイズに取り組みました。



開催日程：令和5年10月5日(木)、10月6日(金)

開催場所：福井県坂井市立兵庫小学校、加戸小学校

主催：中部運輸局・福井運輸支局

協力：社会福祉法人坂井市社会福祉協議会

京福バス 株式会社

公益社団法人 福井県バス協会

参加者：小学4年生 11名、小学4年生 28名

障がい者の方に講話をいただいた後、各グループに分かれて、シニア体験、車いす体験(ノンステップバス乗降体験含む)等取り組みました。

兵庫小学校



加戸小学校



開催日程：令和5年10月31日(火)

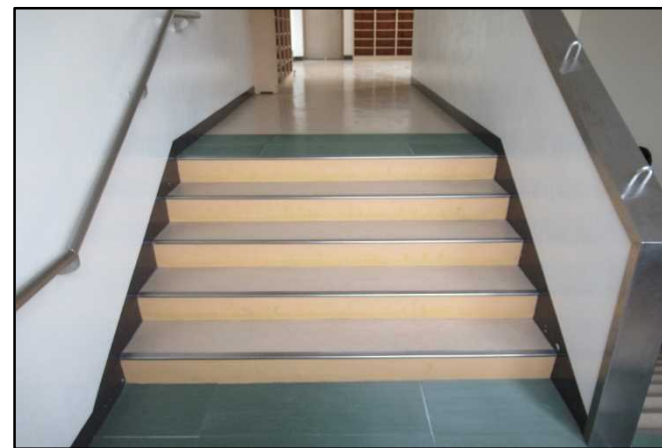
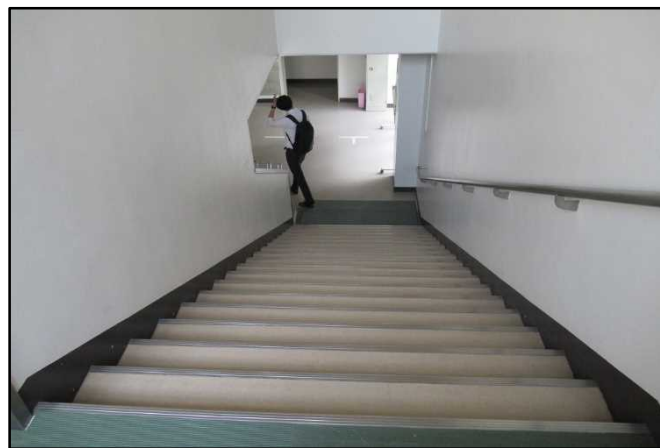
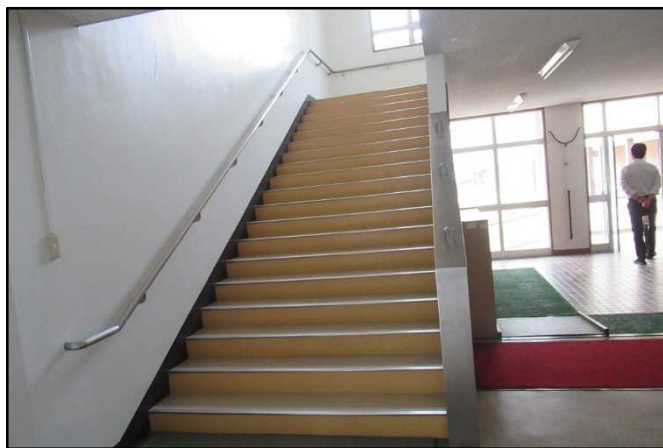
開催場所：名古屋市立大須小学校

主催：中部運輸局

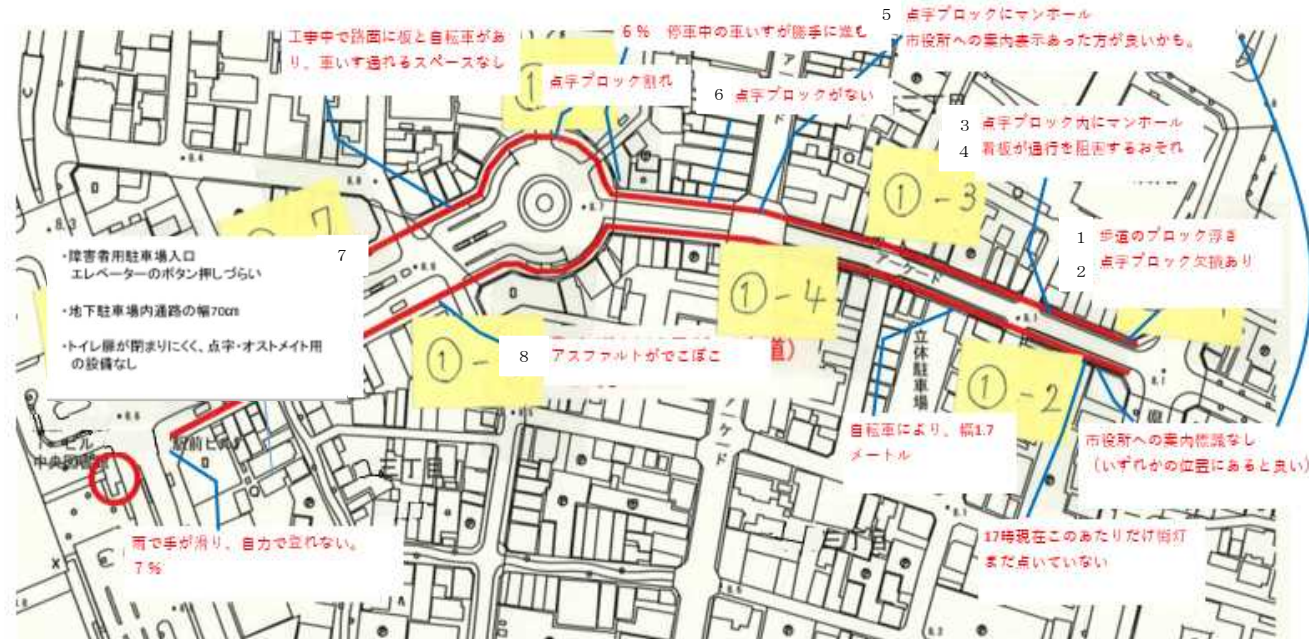
協力：社会福祉法人 名古屋市中区社会福祉協議会
大須学区地域福祉推進協議会

参加者：小学5年生 22名

体育館に設置した視覚障害体験コースを介助者・体験者を交代しながら歩いたあと、階段に移動し、視覚障がいの方に実際に降りたり登ったりする様子を実演してもらい、それぞれが交代しながら目をつむって階段の上り下りを体験しました。



バリアフリーマスタープラン・基本構想策定の必要性を自治体担当者に認識して頂くため、一緒に「まちあるき点検」を実施し、双方の確認結果を共有し今後の検討に活かしていく取組を行っています。



- 公共交通、観光など中部運輸局が所管する分野で、バリアフリーに大きく貢献した事業者・団体に対して、バリアフリーの普及、奨励を目的に表彰。
- 令和5年度は1団体を表彰。

団体名

団体名: マザーズグループ(愛知県南知多町)

団体概要

バリアフリー旅館「サポートイン南知多」と天然温泉・レストラン・宿泊施設・キャンプ場等をバリアフリー化した「榊原温泉湯の瀬」を運営するなどバリアフリー化の推進に多大な貢献をしている。

取組概要

- ◎スロープや手すり、エレベーターを設置するなど館内全てをバリアフリーに改修し、障害者や高齢者でもくつろぎやすい工夫をしている。
- ◎全客室内含む館内全てにユニバーサルデザイントイレを完備し、入浴は脱衣所から洗い場まで段差なしのバリアフリーとなっており、手すりにつかまりながら階段で安全に湯船に入れる檜の湯と、電動式リフトで座ったまま浴槽に入れる機械式風呂の二種類のお風呂で軽度から重度まで、ゲストそれぞれの身体機能に応じて安心安全に入浴を楽しめる。
- ◎画一的なマニュアルではなく、スタッフ一人一人が目の前のお客様と向き合い、寄り添いながら、時には家族のように近くで、時には存在を気付かせない程の距離で、「好いかげん」なおもてなしを提供している。
- ◎嚙下機能に障害のある方のために、料理を刻んだりミキサーにかけてペースト状にするサービスも提供している。(食のバリアフリー)

